

外皮の高断熱化で省エネを実現（株式会社リコー）



■ 改修場所

建物概要

都道府県	建物用途	規模	築年数
静岡県	事務所	6,294 m ²	36年
建物の概要・立地		改修区分	
環境経営や事業を推進するうえで中心的・象徴的な事業所		断熱窓(Low-Eガラス)、断熱材、空調、照明	

- 株式会社リコーでは2030年までに自社の工場・オフィス・車輛等からの温室効果ガス（GHG）と、自社が購入した熱・電力の使用に伴うGHGを63%削減することを目標に取り組んでいます。
- この取り組みの一環としてリコー環境事業開発センターを改修し、ZEB Ready認証を取得いたしました。

導入効果

▶▶ エネルギー消費量を約 **60%** 削減！

改修前BEI (一次エネルギー消費量)	改修後BEI (一次エネルギー消費量)	CO ₂ 削減効果
0.7	0.3	240 (t-CO ₂ /年)

▶▶ 空調設置台数を約 **半数** に削減！

- 外皮の性能向上により空調負荷が低減し、既設の空調機を改修しないまま設置台数を約半数に削減することに成功した

▶▶ 空調停止後でも快適に過ごせるようになった

- 導入した断熱窓の効果について、実際に職場で働く方の声を聞きました。

我々の職場でも空調停止後でも室温変化が少ないため、出社時の極端な暑さ、寒さを感じることが無くなりました。とても快適に過ごしております。

改修のポイント

▶▶ 既存ガラスを複層化し、外皮の性能向上

- ZEB Ready認証取得に必要な外皮性能向上のため既存の大きな窓ガラスを複層ガラス化[※]
- 室内側からの後付け設置により、**営業しながら**の工事を実現



※これまで困難だったFIX窓（はめ殺し式の窓）の複層ガラス化を、AGC製の「アトッチ」を使用し足場不要・短工期で実施。

工期コスト
約20%
の削減！